

(法安 113) F
平成 27 年 10 月 26 日

都道府県医師会
医療安全担当理事殿

日本医師会常任理事
今村 定臣

医薬品・医療機器等安全性情報第 327 号の速報について

医薬品・医療機器等安全性情報につきまして、10 月下旬発刊の第 327 号に掲載される項目について、取り急ぎ以下の通りご連絡申し上げます。

なお、これらの内容は今月中に厚生労働省（医薬品・医療機器等安全性情報に関するページ <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000083859.html>）より発表されます。また日本医師会雑誌の平成 27 年 11 月号に掲載する予定です。

記

1. 酵素電極法を用いた血糖測定器等の使用について

測定原理として酵素電極法を用いた血糖測定器等の使用に際して、採血方法等の注意喚起を行うため、使用上の注意の改訂を行ったので、その内容について紹介する。

2. 医療事故の再発・類似事例に係る注意喚起について

平成26年7月1日～平成26年12月31日の期間に公益財団法人日本医療機能評価機構が収集した医療事故等の情報を分析した結果、再発が確認された事例について紹介する。

3. 重要な副作用等に関する情報

- (1) アスナプレビル、ダクラタスビル塩酸塩
- (2) アマンタジン塩酸塩
- (3) ニボルマブ（遺伝子組換え）
- (4) ナトリウム・グルコース共輸送体2（SGLT2）阻害剤

4. 使用上の注意の改訂について（その268）

フィンゴリモド塩酸塩 他（1件）

5. 市販直後調査の対象品目一覧